

交換留学帰国報告書

記入 | 2025 年 5 月
所属 & 学年 | 理学部 3 年
卒業予定 | 2027 年 3 月

留学先大学	フロリダ大学
留学先国	アメリカ
留学期間	約 10 ヶ月 （3 年次に留学）
留学開始－終了	2024 年 8 月 17 日 － 2025 年 5 月 12 日

A. 留学に至った経緯や留学準備について

- ① 留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

世界中から優秀な人材の集う大国であるアメリカの大学で英語を使って専攻分野を学びたいと兼ねてより思っていました。特に、フロリダ大学は数学の分野で有名な教授も多く、幅広いプログラムが提供されています。世界中からの留学生の受け入れをしているため、様々なバックグラウンドを持った人や、多種多様な価値観と出会えると思った。また、スポーツ強豪校であり SNS から垣間見える雰囲気も良かったため。

- ② 留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

幼少期に 1 ヶ月の国際プログラムに参加したことをきっかけに留学を意識するようになった。専門分野の数学を基礎をしっかり身につけてから留学したかったため、大学 3 年生で交換留学制度に参加したいと思った。専門分野を国際共通語の英語で理解することで、より多くの情報や価値観に触れることができるようになる。さらに、学生のうちに留学することで、視野を広げ、より柔軟な考えを持てるようになると思ったから。

- ③ 留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
ドイツ	小学校 6 年生	国際平和プログラム、1 ヶ月
フィリピン	中学生 1 年生	国際プログラム、2 週間

- ④ 実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのくらい前でしたか？

英語の勉強は幼少期からコツコツしていました。大学入学後から IELTS の勉強を始めました。名古屋大学の IELTS 講座も受講しました。

- ⑤ 海外留学室での相談内容、参考になったことなどを教えてください。

渡航先や志望動機を相談させていただいたことで、自身の留学の目的を明確にすることができました。留学先大学やビザ申請の際に、様々な面からサポートしていただき、心強かったです。

B. 留学前の語学対策や単位などについて

- ①留学前の語学対策、TOEFL などの受験回数などについて教えてください。

IELTS を 2 回受験した。英語は参考書を使った自身での勉強に加え、名古屋大学の IELTS 講座を受講した。

- ②単位取得、単位互換、教職履修などに関してのアドバイスをお願いします。

専攻分野の基礎をしっかりと習得しておくことが一番大切です。数学科の場合は、定理の英語名も講義中に教えていただけるので、日々の授業をしっかりと受講していれば、英語での授業もカバーできました。

C. 授業や勉強について

- ①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG 2022 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えてください。

MAD2502 Introduction to Computational Mathematics

週 3 回 講義と演習

Python を使った計算数学。出席、課題、試験、グループワーク。

STA4321 Introduction to Probability

週 2 回（3 コマ）講義

確率。課題と試験。

STA3024 Introduction to Statistics 2

週 3 回 講義と演習

統計。課題と試験。

MAS3114 Computational Linear Algebra

週 3 回 講義と演習

線形代数の基礎を学び、MATLAB で活用する。出席、課題、試験。

STA4322 Introduction to Statistics Theory

週 2 回（3 コマ）講義

統計理論。STA4321 の応用。出席、小テスト、試験。

MAR2401 Sales Seminar

MAR2290 Retail Management Seminar

週 1 回 セミナー形式

講演者が毎週変わり、話を聞く。

ENT3003 Principles of Entrepreneurship

週 2 回（4 コマ）講義

1 コマ目に教授による講義があり、2 コマ目に講演者がお話をされる。

COP2273 Python Programming Engineers

週 2 回（3 コマ）講義と演習

Python の仕組みとプログラミングを学ぶ。出席、課題、試験。

- ②授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫を教えてください。

分からないことを溜めず、オフィスアワーを活用して、先生や TA にすぐに質問しに行くようにしていた。オンライン、対面を選べるハイブリッド授業の場合は必ず対面授業に行った。

- ③学習面で困ったことはありましたか。どのように解決しましたか。

板書が中心となる授業で、先生の筆跡が独特な癖があり理解できないことがありました。初めの頃は、友達にノートを見せてもらいましたが、授業に慣れていくことで推測できるようになりました。

D. 大学生活について教えてください。

① 現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

気候が良く、フレンドリーな人も多く、明るく温かい大学です。留学生が多く、大学の様々な組織がたくさんのイベントを主催しているため、すぐに友達ができます。スポーツ強豪校であり、年間を通して様々なスポーツの試合を見られます。大学が中心となった小さな町で、常に賑やかです。アメリカンフットボールの試合の日は街全体がお祭り騒ぎとなります。

② ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

学内と寮に Wi-Fi があります。図書館、ジム、食堂はキャンパス内に何個もあります。キャンパス内に池が何個かありますが、必ずワニがいます。水に入らなければ安全ですが、たまに寮の近くまで来てしまうことがあり、警察が対応してくれます。車社会なのでキャンパス外にいく際は、無料バスや、配車サービス、友達に車で一緒に連れ行ってもらったりします。フロリダはハリケーンが多く、休講になることもあります。

③ 留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか。

留学生歓迎パーティーや留学生向け、新入生向けのイベントに参加しました。大学内で常にイベントが行われているので、友達と様々なものに参加しました。
寮では、キッチンやラウンジなどの共用部分で学生が集まっているので、一緒におしゃべりしたり、料理をしたりしました。

④ 余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

授業後は、友達と図書館で勉強をしたり、映画を見たり、ジムに行ったりしました。イベントやパーティーに行くこともありました。秋学期は毎週末アメリカンフットボールの試合やパーティーに参加しました。春学期の週末は友達とロードトリップをしたりしました。長期休暇は大学でできた留学生の友達とフロリダ内を巡ったり、アメリカ国内の街（サンフランシスコや LA、NYC、シカゴなど）を旅行したり、北中南米（カナダやメキシコ、ペルーなど）に行きました。

E. 健康管理、保険、予防接種など

① 健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか。

蚊が多いため虫除けスプレーを使う。
バスルームはバクテリアが怖かったため、裸足ではなくサンダルを利用した。

② 留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えてください。

体調不良（咳が止まらない）が続いたため大学の学生向け病院に行った。保険の範囲だったため支払いはなかった。

③ 留学するにあたって、予防接種は必要でしたか。

☒ はい（種類：B 型肝炎、髄膜炎菌等）

☐ いいえ

F. 住居、食事、マナーなどについて

①留学中の滞在先について教えてください。

形態	☒ 寮 ☐ 下宿 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ その他 ()
何人部屋	(2) 人

②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

寮では個室がなく、1部屋を2人で使用していたため、ルールを決め、嫌なことがあればしっかり伝えるようにしていた。

食事は自炊をしていた。一人暮らし向けのサイズの食材が少なく大変だった。

キッチンには寮にあるが、冷蔵庫はないのでレンタルや購入を考えた方が良かった。

日本に比べてかなり露出度の高い格好をした人が多いです。私は、気候に合わせて好きなものを着ていました。

日本人のマナーは世界的に見ても礼儀正しいので特に困りませんでした。ただ、しっかりと自分の意見を主張することは大切です。

キャンパス内は基本的に安全ですが、夜は1人で出歩かないようにしていました。

③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

日本のお菓子やお土産、常備薬、自分の体質に合った化粧品、折り畳み傘、爪切り、目薬。

室内はクーラーが効いており、乾燥しているのでのど飴やマスクがあれば便利。シーツや枕、ブランケットは寮のベッドにはついていないので、持っていくと初日の買い物がだいぶ楽になる。

持参しなくても良かったものは特になし。

④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

大学公式のインスタグラムのアカウントで大学の雰囲気やイベントを見ることが出来ます。

G. 留学費用について

①留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

ほとんどクレジットカードで支払うため、カード利用明細で支出を管理していました。

寮代もクレジットカードで支払うため、上限は上げておくと便利です。

食費は自炊していたため、かなり抑えられました。

割り勘などで友達とお金のやり取りする際は Revolut というアプリを利用した。

②奨学金は受給していましたか。

☒はい （奨学金名：住友化学グローバルリーダー育成奨学金 支給額：110万円）

☐いいえ

③差し支えない範囲で留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変わってください。

内容	金額	備考
渡航費	39 万円	奨学金で 30 万円受給しました
保険代	25 万円	日本のものとアメリカのもの両方入りました
予防接種・ビザ代	6 万円	
住居費	50 万円×2	前期、後期分
食費	2 5 万円	
教科書代	1 万円	

H.今後の進路や目標、就職活動について

①卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。

☐進学

☒就職

☐その他（ ）

②今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

早く就職して実務を経験したいと思います。現在、学んでいる数学の理論を社会で活用し、その中で新たに学びたいことを見つけていければと考えています。これは、留学先で就職後に大学院に進学している人に多く出会い、研究と就職することを完全に分けることでなく、柔軟な人生設計に共感したためです。

③留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報もお願いします。

特にエントリーはしていませんが、自己分析やESを書いたりしました。

I.留学を終えて感じること

①留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

留学に行って良かった、帰りたくないと思うほど濃厚で刺激的な経験ができた。円安や大統領選挙、ハリケーンなど自分ではどうすることもできない想定外の波乱が何度もあったが、無事に良い経験として留学を終えることができて良かった。大学バスケットチームが全米優勝した時は、フロリダ大学を選んで本当に良かったと改めて思った。

イギリスやフランスなどから私と同じように留学した仲間たちと同じ時間を共有できたことは生涯の宝物であり、彼らには感謝の気持ちで一杯である。そのおかげで様々な文化が一気に近くなった気がする。今まで生活してきた環境とは全く異なる状況で支えあった多種多様な友人と出会えて本当に良かった。

It's great to be a Florida Gator! というフレーズがあるほど、母校愛に溢れたあたたかい大学でした。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか。

英語で専攻分野を学んだことで、英語力にも自信がつき、自身の進路の選択の幅が大きく広がった。留学生が多くいる大学だったため、世界中に友達ができ、漠然と遠い存在だった国も視野に入るようになった。知識として知っている文化の違いも、実際に体験するとついていけないこともあったが、この一年を通して柔軟かつタフに対応できるようになった。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

留学へのハードルは決して低いものではなく、行く前には無理なのかなと感じたこともありました。実際に行ってみると行く前には長く感じた10ヶ月も、実際は一瞬に終わった気持ちになります。留学は自分一人の気持ちだけでは決められないこともたくさんあり、多くの人に支えがあって初めて行けるものです。それでも、少しでも留学を考えているのなら、ぜひ実現してください。行く価値はあると断言できます。

◆自由記述欄◆

↓↓↓



↑アメリカンフットボールの試合



↑バスケットボールが全米優勝した日

↓メキシコのピラミッド



以上